

議会だより

しばやま



芝山町本会議場にて

No. **114**
2017.2.1

発行●千葉県芝山町議会
編集●芝山町議会だより編集委員会
〒289-1692 千葉県山武郡芝山町小池992
TEL0479(77)3922 FAX0479(77)2463
<http://www.town.shibayama.jg.jp>

平成28年 第4回芝山町議会定例会

提出議案	2～ 4
一般質問(5名)	5～ 9
全員協議会	10
中学校生徒模擬議会	11～14
活動報告	15
主な動き・お知らせ	16

12月定例会 5日～13日 **補正予算**



一般会計1億7千万7千円を補正

平成28年第4回定例会が開催され、芝山町一般職の任期付職員の採用等に関する条例等の制定、芝山町税条例等の一部改正、一般会計及び特別会計の補正予算など12件、芝山町議会委員会条例の一部改正についての議員発議案1件が提案され、慎重な審議の結果、原案どおり可決しました。

一般会計補正予算の主な内容

歳入 (補正の主な内容)

分担金及び負担金	300万円
国庫支出金	3603万4千円
県支出金	6631万円
繰入金 (財政調整基金等)	2929万7千円
繰越金 (前年度繰越金)	3019万8千円
諸収入	361万5千円

歳出 (補正の主な内容)

総務管理費 (公共交通利用者等駐車場整備に伴う設計業務委託料)	167万4千円
総務管理費 (はにわ台住宅団地污水处理施設解体工事実施設計業務委託料)	329万7千円
社会福祉費 (自立支援医療(更正医療)給付事業)	375万3千円
社会福祉費 (自立支援事業(介護給付・訓練等給付費))	1931万2千円
社会福祉費 (臨時福祉給付金(経済対策分)給付事業)	2489万9千円
農業費 (被災農業者向け経営体育成支援事業)	8464万4千円
道路橋梁費 (町内全域路線維持補修費)	1500万円

12月補正予算

会計名	補正額	補正後の総額	審議結果	
一般会計	1億7000万7千円	51億7287万円	全員賛成で可決	
特別会計	国民健康保険	149万4千円	13億680万9千円	全員賛成で可決
	農業集落排水	21万6千円	7338万9千円	全員賛成で可決
	公共下水道	86万8千円	6億3371万1千円	全員賛成で可決
	介護保険	322万8千円	5億6720万5千円	全員賛成で可決

繰越明許費

1. 総務管理費	2. 社会福祉費
事業名 公共交通利用者等駐車場整備事業	事業名 臨時福祉給付金(経済対策分)給付事業
金額 167万4千円	金額 2444万3千円

債務負担行為補正（追加）

1. 財産管理費
 事 項 共同利用施設指定管理料
 期 間 平成29年度から平成33年度まで
 限度額 4930万5千円
2. 福祉センター費
 事 項 芝山町福祉センター指定管理料
 期 間 平成29年度から平成33年度まで
 限度額 1億8400万円
3. 社会福祉総務費
 事 項 芝山町福祉作業所指定管理料
 期 間 平成29年度から平成33年度まで
 限度額 7610万円
4. 農業振興費
 事 項 農業近代化資金利子補給
 期 間 平成29年度から平成38年度まで
 限度額 4万6千円
5. 農業振興費
 事 項 千葉県農業災害対策資金利子補給
 期 間 平成29年度から平成34年度まで
 限度額 17万2千円

議案採決

条例制定

- ・芝山町一般職の任期付職員採用等に関する条例の制定
- ・一般職の任期付職員の給与の特例に関する定めるもの
 （全員賛成で可決）
- ・芝山町自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例の制定
- ・町が設置している自転車等駐車場の管理等に関して定めるもの（全員賛成で可決）

条例改正

- ・芝山町税条例の一部を改正する条例の制定
- ・所得税法等の一部を改正する法律等の一部改正により、日本と台湾との間の租税取決めに於ける特例適用利子等及び特例適用配当等に係る住民税の課税に関して定めるもの
 （全員賛成で可決）
- ・芝山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定
- ・所得税法等の一部を改正する法律等の一部改正により、日本と台湾との間の租税取決めに於ける特例適用利子等及び特例適用配当等を所得割額の算定と軽減判定に用いる総所得金額に含めるようにするもの
 （全員賛成で可決）
- ・芝山町消防団条例の一部を改正する条例の制定
- ・消防団員の条例定数の改正及び機能別消防団員の報酬を追加するもの
 （全員賛成で可決）

専決処分の報告

- ・台風9号に伴う暴風による車両被害についての損害賠償の額を決定し、和解したことについての報告 1件

規約の廃止

- ・山武郡市予防接種健康被害調査委員会共同設置規約を廃止する規約の制定に関する協議について
- ・予防接種健康被害調査については個々の自治体で対応することになり、そのため当予防接種健康被害調査委員会を廃止するもの
 （全員賛成で可決）

人事案件

- ・芝山町固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて
- ・芝山町固定資産評価審査委員会委員に次の方の選任について議会の同意を求めるもの
 岩澤 良昭氏（再任）
 （全員賛成で可決）

議員発議案

- ・芝山町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について
- ・議会において参考人制度を新たに追加するもの（発議者 岩澤達弥議員ほか2名）
 （全員賛成で可決）

平成28年 第4回芝山町議会定例会・議案審議結果(H28.12.13議決)

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退 (議長は採決に加わりません)

議案 番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議席 番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬ 議長
		議決 結果	坂井 慶子	實川 嘉一	麻生 孝之	岩澤 達弥	伊藤 栄	伊橋 寿夫	小嶋 秀樹	石田 謙一	内田 白民	平山 弘	川口 幸雄	戸井 沢夫	
第1号	芝山町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定・・・一般職の任期付職員の給与の特例に関して定めるもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第2号	芝山町自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例の制定・・・町が設置している自転車等駐車場の管理等に関して定めるもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第3号	芝山町税条例の一部改正・・・所得税法等の一部を改正する法律等の一部改正により、日本と台湾との間の租税取決めにおける特例適用利子等及び特例適用配当等に係る住民税の課税に関して定めるもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第4号	芝山町国民健康保険税条例の一部改正・・・所得税法等の一部を改正する法律等の一部改正により、日本と台湾との間の租税取決めにおける特例適用利子等及び特例適用配当等を所得割額の算定と軽減判定に用いる総所得金額に含めるようにするもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第5号	芝山町消防団条例の一部改正・・・消防団員の条例定数の改正及び機能別消防団員の報酬を追加するもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第6号	山武郡市予防接種健康被害調査委員会共同設置規約を廃止する規約の制定に関する協議・・・予防接種健康被害調査については個々の自治体で対応することになり、そのため当予防接種健康被害調査委員会を廃止するもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第7号	平成28年度一般会計補正予算(第3号)・・・臨時福祉給付金(経済対策分)給付事業(2,489万9千円)、被災農業者向け経営体育成支援事業(8,464万4千円)などの合計1億7,000万7千円を追加し、補正後の予算総額を51億7,287万円とするもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第8号	平成28年度国保特別会計補正予算(第2号)・・・一般被保険者保険税返還金等149万4千円を追加し、補正後の予算総額を13億680万9千円とするもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第9号	平成28年度農業集落排水特別会計補正予算(第2号)・・・消費税21万6千円を追加し、補正後の予算総額を7,338万9千円とするもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第10号	平成28年度公共下水道特別会計補正予算(第2号)・・・消費税86万8千円を追加し、補正後の予算額を6億3,371万1千円とするもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第11号	平成28年度介護保険特別会計補正予算(第3号)・・・介護予防サービス給付費等322万8千円を追加し、補正後の予算総額を5億6,720万5千円とするもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第12号	芝山町固定資産評価審査委員会委員の選任同意・・・岩澤良昭氏(はにわ台・63歳)の選任につき議会の同意を求めるもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議案 第1号	芝山町議会委員会条例の一部改正・・・議会において参考人制度を新たに追加するもの。 発議者 岩澤達弥議員ほか2名	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-



伊橋 寿夫 議員

町長の政治姿勢 任期満了まで1年となつ たが公約の進捗状況は

問 観光資源と産業の強化としての小池地区、芝山仁王尊周辺、高谷川・木戸川への事業の取り組みは。

答 【町長】小池地区、道の駅「風和里しばやま」周辺の遊歩道計画は地権者等の確認作業は終了しているものの、具体的な計画案は、まだ作成されておられません。芝山公園の再実施計画の中で事業内容は具現化されているものの芝山仁王尊

とハニワ道をつなぐ道路計画を含め実施に向けたスケジュールは白紙の状態でありませ

高谷川、木戸川沿いのジョギングコース・サイクリングコース道路の整備ですが河川改修計画との調整もあることから、現在、成田土木事務所と協議中であります。

問 農業政策としての、道の駅、空の駅、2つの直売所を中心にネットワークの構

築、空港を利用した農産物の輸出をスタートと掲げているがその進捗状況については。

答 【町長】販売ネットワークにつきま

しては、風和里しばやまとして個人商店やレストラン、企業などの直接的なやり取りはありませんが、ふるさと納税の返礼品として活用しており、今年度現在、1000万円を

超える生産物の出荷となっております。



空港関係

問 今後、騒音直下に取り残された町民に対して成田空港の機能強化をどの様に進めていくのか。

答 【町長】9月27日の四者協議以降、当町において10月中旬に5回の町民説明会を行いました。また11月からは地区ごとの個別説明会を開催し、さまざまなお意見、要望の中で、特に根本的に航空機騒音に対する苦情と要望が多いと感じるところであり、騒音法に基づき防止地区と防止特別地区の線引きを含め、現在の騒音対策の検証と、今後どのような新しい対策がとれるか、関係機関に要望を入れていきたいと考えております。

小学校関係

問 ハニワ道、小学校入り口からプール脇の駐車場までの区間を、歩道レーンの設置と時間帯において車両通行の規則をするべきと考えるが。

答 【教育課長】歩道レーンの設置については、ハニワ道スクールバス発着所から正門までの路側帯が整備されておりませんが、今後、路側帯を拡幅するには、道幅そのものが足りないのが現状であります。

教育委員会としましては、地域、学校、保護者から車道と歩道を色分けするなど要望があれば担当課と協議をして、道路環境への改善に努めてまいります。



と考えております。





岩澤 達弥 議員

どうする風和里？

問 赤字状態のふれあいマーケット、休止を含め新たな販売方法等発案者はいないのか。また検討結果は出ないのか。

答 【町長】 軽トラック等で生活用品・生鮮食品を販売する方向で検討しています。

問 検討じゃなく実施答弁いただきたい。

答 【町長】 週2回とか定期的に行けるシステムを構築し検討しやなくして実施したい。

問 赤字は施策として取り組んでいる町が負担すべきではないか。また、このまま続けるのであれば商品を買取り品揃えを増やすべきではないか。

答 【町長】 風和里には社会的責任があり、できる限り社会貢献していくことが大事。赤字部分はしっかりとフォローさせていただきたい。

問 建物は町が消耗品・償却資産は風和里と住み分けがあったはず。なぜバーベキュー施設建設を風和里が行うのか。

答 【町長】 町の構想ではなく風和里の

新事業計画であり町財政部局と調整した結果、風和里による対応が妥当との判断に至った。

問 バーベキュー施設の次には体験農園・広場整備の計画があるようだが全体計画はあるのか。

答 【町長】 体験農園も風和里の事業です。空の駅周辺の全体計画はありません。



成田空港機能強化の判断は？

問 10月の全体説明会の町民の意見を、どうとらえるか。

答 【町長】 意見・要望は多種多様で、一つ一つ真摯に受け止める国、県、空港会社と今後協議・検討したい。

問 11月の地区説明会での町民の意見を、どうとらえるか。

答 【町長】 地域的な相違があり、やはり地域によって違

いがあると感じました。

問 土地利用計画も含まれた、町の将来像を示すべきではないか。また、町民が実感できるメリットを提案すべきではないか。

答 【町長】 空港機能強化に合わせインフラ整備を行い町が空港と一体的に発展できるように考えたい。今回の説明会で町のメリットを話すのはまだ適切ではないと思っております。

機が熟す時期を見極めたい。

問 町長と議会で議論を交わし議員全員が納得できるまで議論すべきです。その結果を町の結論として四者協議会に臨んでいただきたい。

答 【町長】 議会と町が同意見をもって四者協議会に当たった方が意見も通るし皆さんが納得してくれるはず。





小嶋 秀樹 議員

「公共施設白書」から見える本町の実態!!

問 年少人口の減少に伴う町勢の衰退、生産年齢人口の減少に伴う税収不足、老年人口の増加に伴う扶助費の増加、これに対処する唯一の方法は歳出の削減です。その中で、公共施設の整理・統合が現在の最重要課題だと考えるが。

答 【町長】私もその通りだと考えています。今ある全施設を維持していくのは難しい。施設全体を見据えて町民ニーズに沿った適正なものにしていく。

きます。

問 本町人口は4年後に70000人、10年後には65000人を切ると推計されています。しかし、成田空港の機能強化の動向いかんではもっと早く減少していくと考えるが。

答 【町長】機能強化はむしろ町のポテンシャルを高めると考えています。住勤隣接を念頭に人口増を目指します。

問 財政調整基金と減債基金の残高が標準財政規模の10%

2億9千万円以上ないと危険とされている。7年後、これを下回ると想定されているが今後どう対処していくのか。

答 【町長】27年度末の残高は約6億4千万円、今後も県や国からの補助金を活用し、財源を確保していきます。

問 現在の公共建築物を今後とも維持していくには、年平均で今の2・6倍の6億2千万円の更新費用が必要と試算されています。言い換えると、施設を半分以下にしなければならぬと考えるが。

答 【町長】築後30年、9年後に20億6千万円の大規模改修をしなければなりません。今後、基金の設置を検討し、補助金の研究をしていきます。

問 これからの10年間で最も更新費用が必要であり、約81億円必要と試算されています。その主な要因は芝山の中の大規模修繕です。これに備えた基金はなく、財源をどうするののか。

答 【町長】これは財政上の参考値ではありません。今後は交付金や補助金、事業債を有効活用し、貸与・売却などで歳入を確保し、歳出の削減にも努めます。

問 インフラ公共施設は暮らしを支える基盤であり、今後も維持・向上させていかなければなりません。しかし、年平均で今の1・4倍の約6億2千万円が必要と試算されています。この財源をどうするののか。

答 【町長】一点検・監視をきめ細かく行い、超寿命化を図り、歳出の抑制に繋がります。

問 教員住宅、給食センター、青年研修所、共同利用施設、千代田分館、東小、菱田小、職業訓練校、国保診療所、旧旅館などを優先的に検討すべきと考えるが。

答 【町長】町内全55施設について、公共施設等総合管理計画検討委員会において協議していただきたいと考えています。

問 芝山小新入生の減少による単クラス化と校舎の老朽化、芝山中空き教室の増加、これらを踏まえて小中一貫校を検討すべきと考えるが。

答 【教育長】2歳児が27名、0歳児が32名、5年後単クラスになります。現在策定中の公共施設等総合管理計画の結果を踏まえて検討していきます。

問 シンター、青年研修所、共同利用施設、千代田分館、東小、菱田小、職業訓練校、国保診療所、旧旅館などを優先的に検討すべきと考えるが。

答 【町長】町内全55施設について、公共施設等総合管理計画検討委員会において協議していただきたいと考えています。





實川 嘉一 議員

現状の騒音 コンタマーを 維持！

問 新たな環境対策の
実施に向けた検討
や環境影響評価につ
いての手続きを進めるに
あたって町としての要
望及び調査が必要と考
えるがいかがか。

答 【町長】計画段階
の環境配慮書が既
に作成されており、町
として騒音関係、水質
関係などについて10項
目の意見書を提出いた
しました。今後も環境
影響評価法に基づき現
地調査、予測、評価が
実施されますので、そ

の都度町として環境保
全、環境対策の見地か
ら強く意見を述べてい
きます。

問 騒音コンタマーの見
直しについて縮小
される地区もあり町と
しての意向はいかがか。

答 【町長】町として
も現状の騒音コン
タマーを維持していきたく
いと考えておりますの
で、今後も、国、県、
空港会社に対しまして
強く要望するとともに、
このことを前提に
協議を続けていきま
す。

問 これまでの成田空
港周辺住民との約
束・要望事項のうち残

された課題とは何か又
解決策はいかがか。

答 【町長】芝鉄、集
落分断、落下物等
さらなる対応が必要な
事案が幾つか残ってい
るのも事実でございます。
引き続き関係機関
と協議をしながら進め
てまいります。

問 四者協議会で成田
空港の更なる機能
強化について最終的な
結論を得ることと要望
し、町民説明会でも四
者協議会で決定すると
の説明だったが何を
もって町民の理解が得
られたと判断するか。

答 【町長】住民説明
会での意見、要望

を真摯に受けとめなが
ら、国、県、空港会社
に対して要望する事項
については強く要望し
ていきたい。町として
可能な限りの方策を検
討をし、その対策案を
もってさらに地区説明
会を開催し、町民の理
解を得た時点と考えま
す。

でに協議の経緯はいか
がか。
答 【町長】平成22年
10月に締結された
容量拡大、30万回に係
わる確認書の範囲内で
実施されるものです。

問 時間値72回に向
けた施設整備につ
いて平成28年11月14日
に示され空港敷地の拡
大が含まれるが現在ま

農業所得向上 に向けた事業 の推進！

問 基幹産業である農
業についての所得
向上について政府は生
産費の削減で収入を増
やすと言っていますが
それでは価格が下がり
吸収されてしまいま
す。今までは助成金の
質問をしていましたが
助成金では農業は強く
なりません。

農産物のブランド化
(差別化)が必要と考
えます。大きくなった
農業団体では難しいで
す。特定の地域ブラン

ドを町として取組ませ
んか。
答 【町長】現在、国
において様々な施
策が展開されており、
町といたしても、これ
らの施策を効率的に活
用し、中心となり得る
生産者に呼びかけ、関
係機関や企業と連携
し、農業の所得向上に
向けた事業の推進を
図ってまいります。



(元旦)





川口 幸雄 議員

成田空港機 能強化策

行制限緩和は大変厳しいとありますがどう受けとめるか。

問 夜間飛行制限緩和の原案は、午前5時から翌午前1時まで離着陸とあるが全体的にどう思うか。

答 【町長】住民の夜間飛行制限緩和の原案は、午前5時から翌午前1時まで離着陸とあるが全体的にどう思うか。

問 【町長】これまでの運行時間から大幅に拡大されるので、住民の理解と協力が得られなければ実現する事は出来ない。

答 【町長】これまで運行時間から大幅に拡大されるので、住民の理解と協力が得られなければ実現する事は出来ない。

成田市は住民の理解が得られる様に期限を設けず、双方向で話し合いを進めていくとありますが、当町はどの様にするか。

問 成田市は住民の理解が得られる様に期限を設けず、双方向で話し合いを進めていくとありますが、当町はどの様にするか。

答 【町長】説明会での意見や要望をしっかりと受けとめて成田市と同様に住民の理解が得られる様に期限を設けずに対策を検討して話し合いを行っていききたい。

問 直下・隣接・谷間の騒音地域は、何時から何時までが飛行の限界と考えるか。

答 【町長】住民説明会と地区説明会でのご意見・ご要望をしっかりと受けとめ判断していきたい。

福祉や教育分野に還元していききたいとありますが直下や隣接、谷間地域の住民の理解と協力が不可欠でありこの地域に思い切った還元が必要であると思うがいかがか。

問 福祉や教育分野に還元していききたいとありますが直下や隣接、谷間地域の住民の理解と協力が不可欠でありこの地域に思い切った還元が必要であると思うがいかがか。

答 【町長】移動する方々にとつても又残った方々にもよかったと言われる様な施策があるはずですので確認し合いながら進めていきます。

問 成田市は空港騒音対策本部を設けるとありますが、芝山町はどの様な組織をつくるか。

答 【町長】芝山町成田国際空港総合調整推進本部という組織を設置いたしました。

成田シャトル

問 本町の交通アクセス強化策として10月31日より運行を開始した成田シャトルですが、初日の31日、そして1ヶ月後の11月30日で1日1車当り平均乗車率が何名であったか。

答 【町長】10月31日の乗降人数は228名です。11月1日から11月24日までの乗降人数は7805名です。10月31日から11月24日までの1日1台当たりの乗車率は7.2名となっております。

問 成田シャトルが順調に発展すれば当町に大きく貢献すると思えますので町としてあらゆる角度からPRを強力に進めるべきと思うが。

答 【町長】運行会社と連携し、協力しながら、町として積極的にPRを行ってみたい。

問 町民がバスを運行していることを知っている段階から実際に乗っていただき体験してもらおう為に抽選で1千名の町民に往復無料券を発行してはいかがか。



答 【町長】成田シャトルをより活用していただく為に良案と思われるが運行会社とも協議して今後の課題とさせていただきます。

全員協議会質疑

10月17日



平成28年度成田空港カーフューについて

問（岩澤議員）カーフューの分配金は、基金に積み立てるだけでなく、地域への還元策を考えるべきではないか。

答（企画政策担当課長）現在予定はないが分配金については、すべて基金に積み立てております。基金は、騒音地域への振興対策費として使用したいと考えます。

その他

問（平山議員）台風の被災農業者向け支援対策の取り組みは。

答（まちづくり課長）国の施策として被災農業者向け経営体育成支援事業があり、早急に対応します。

11月14日



現状の滑走路における処理能力向上の取組について空港会社より説明を受ける

問（平山議員）施設整備の場所はどの辺になるのか。

答（空港会社）香山新田及び菱田地先になります。

問（小嶋議員）これから用地買収なのか。

答（空港会社）今回の計画はすべてNAAの用地です。

今後申請する部分の一部用地買収を予定しております。

問（伊橋議員）時間値72回となると何分間隔で飛ばせるのか。

答（空港会社）一つの滑走路で最大値36回1.7分間隔となります。管制の仕組みと施設の配置上でこれ以上の値にはなりません。

問（岩澤議員）今後の施設整備についても説明はしてもらえないのか。

答（空港会社）今後用地が整い次第順次整備します。その際要請があれば、議会へ説明に上がります。

芝山町公共施設白書について

問（伊橋議員）白書をもとに課としてどのように取りまとめしていくのか。

答（財政担当課長）芝山町公共施設等総合管理計画検討委員会でも来年3月までに取りまとめていきます。

12月1日



一般職の任期付職員の採用について

問（伊橋議員）任期付職員の年齢制限及び最長任期は。

答（総務課長）年齢制限はありません。任期は3年ないし5年となっております。今回は、保育士等専門的な知識経験が必要とされる職員を考えています。

自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例について

問（小嶋議員）千代田駅前自転車等駐輪場の現状は。

答（都市下水担当課長）現在、自転車30台とバイク1台が放置されています。

芝山町消防団条例の一部改正について

問（伊橋議員）災害時協力隊の人数と新たに設置される機能別団員と消防団員の出勤等の業務内容の違いは。

答（総務課長）災害時協力隊は72名です。総団員定数を380名に増員します。

機能別団員の所属は地元部とし、日中の出勤を補充するものです。被服は、ヘルメットとハッピを支給します。5年以上の勤務者には、退職報償金を支給します。

問（實川議員）今後の消防団の組織編成はどのような状況か。

答（総務課長）現在、消防委員会で協議中です。

平成28年度補正予算について

問（小嶋議員）清掃費「不法投棄監視カメラ設置等」の内容は。

答（町長）産廃を撤去し、新たに残土を撤入する計画であり、不法投棄された産廃を撤去するか、確認のために監視カメラを設置します。

問（伊藤議員）農業費「新井田新田排水路撤去工事」の内容は。

答（まちづくり課長）過去に町内地権者の好意で設置された現在の排水路を撤去するものです。

中学校生徒模擬議会



挨拶・講評

芝山中学校長 小野崎義一

町議場において、第2学年の代表11名が中学生議員となり、12月8日「芝山中学校生徒模擬議会」が開催されました。この議会は、町づくりや町議会の仕組みに理解を深め、町政を身近に感じてほしい、また、大人と一緒に町づくりを考えるきっかけとしてほしいを目的に行われました。議長は、戸井議長に務めていただくなど定例議会の仕組みと同様に進められ、張り詰めた緊張感の中で11名の生徒達は、中学生の視点で考えた質問を堂々と発表していました。その姿に大変頼もしさを感じ、芝山中学校を必ずリードする人材に成長してくれると実感しました。質問内容が多岐にわたり、相川町長をはじめ執行部の皆様には、ご苦労をおかけしましたが、生徒達にとって、町政に関する意見を発表する場、また、町づくりを考えることのできる良い機会を頂いたことに感謝申し上げます。有難うございました。



えぎわ りんか 議員
江澤 凜香

問 東京オリンピックに向けて町の取り組みは。宿泊施設の設定や英会話教室の実施、また、町の表示や看板に英語を添えては。

答 町では昨年から台湾の高校生の実学旅行受け入れを実施しています。こうしたプロジェクトをきっかけに町としても農家民泊に関する支援体制を整えていきたい。また、英会話教室は公民館講座で平成26年度より行われております。看板への英語標記は、補助制度を活用しながら観光案内板などの整備を進めています。こうした補助制度を有効利用して、順次英語表記を加えた看板を整備していきたい。

感想 私は言葉を噛んでしまい、焦りましたがとてもよい経験ができました。今後の生活にこの経験をいかし、役立てたいと思います。



おおた みさき 議員
大谷 美咲

問 小学校の合併によりスクールバスが運行されるようになりましたが中学生も利用しています。中学生の利用も考え、増便を含めて時間の調整や運行についての改善をお願いしたい。

答 議員のおっしゃるとおり中学生の利用も前提としてスクールバスは運行しております。しかしながら道路環境などにより大型バスの運行が困難であったり、予算の関係で制約があるということのご理解をいただきたい。

芝山町スクールバス委員会の中でも工夫して改善できるものがあれば、中学生の皆さまの要望にできるだけ応えられるように努力します。

感想 私はたくさん大人の中で話をすることはめったにないのでとても緊張しましたがいい体験ができました。



ぐんじ はると 議員
郡司 遥斗

問 地震や、空港に近いことでテロ対策など心配されます。町の危機管理についてお聞かせください。

答 町では芝山町防災計画が策定されています。この計画を基に大地震や風水害、航空機災害などの大規模災害により避難勧告を発令した際には、避難所を開設し町民、あるいは帰宅困難者が避難できる体制を整えています。

また、洪水および地震について「ハザードマップ」を作成し、町内全戸および希望者に対して無料配布をしております。ハザードマップには避難時の心得などについて記載しております。

感想 芝山中の代表として参加させてもらい、緊迫感あふれる雰囲気味わうことができました。普段経験できない貴重な時間でした。



さいとう げんき 議員
齋藤 元輝

問 空港のある芝山町には外国の方が多く立ち寄りやすいか。

答 町では、英語版のガイドブックを作成しており、成田空港や道の駅、空の駅、航空科学博物館などの外国人の方が立ち寄りそうな場所に備え付けております。また、昨年度から町の避難所の看板に英語・中国語・韓国語を併記いたしました。時間はかかりますが他国語化への対応を少しずつ進めて参りたい。

感想 議会が始まる前から緊張していました。なかなかできないことに参加することができ、とても良い経験になりました。



さいとう すみか 議員
齊藤 純花

問 選挙権年齢が18歳に引き下げられました。これについての町の取り組みを教えてください。

答 選挙権年齢が18歳に引き下げられたことについて町広報紙やホームページに掲載するとともにチラシを作成し配布を行いました。続いて今年2月の町議会議員選挙から町の選挙において「選挙公報」を発行いたしました。この公報は有権者の方へ候補者の氏名や経歴、公約を周知するために発行されており、中学生の皆さまも政治や社会問題について当事者意識を持って積極的に参加していただきたい。

感想 緊張してしまう場面は今までにもありましたが、その中でも一番緊張しました。貴重な経験ができてよかったです。



しんぎょうじゆた 議員
真行寺結汰

問 道路や歩道に、通りづらい場所があり通学に困ります。修繕計画はありますか。

答 町では老朽化の進んでいる道路施設について、事故防止の観点から道路ストック総点検として健全性を点検し、必要に応じて計画的に補修するため調査を実施しています。橋梁の修繕計画は策定済みです。また、道路や歩道が凸凹している、狭い、崩れている、草で通れない、土砂が流れている、ゴミが落ちてい、動物が死んでいるなどの障害については随時、町や千葉県との職員が対応しています。

感想 今回の議会を通して、芝山町で行っていることなど沢山のことを知ることができました。この学んだことを将来につなげていきたいと思います。



だいでうじれいな 議員
大道寺怜菜

問 街灯が無いので通学路で怖い場所があります。街灯の設置はお願いできませんか。また、これからの設置計画と設置方法をお聞かせください。

答 町内の防犯灯は、役場管理のもの、の、地区管理のものを合わせて約二千基あります。設置計画については、毎年地区の方々から防犯灯を設置すべき場所を伺い、町の設置基準に基づいて毎年約20基を設置しております。また、設置方法については設置箇所を決定したのち、東京電力への申請手続きが済み次第工事を行っています。今後とも、地区と町で相談して計画的に防犯灯を設置していきたい。

感想 この経験で、町の色々なことを決めるには、たくさんの方の意見を出し合い、時間をかけて決めることを学びました。



とだ ももか 議員
戸田 桃香

問 少子高齢化、人口減少が社会問題になっています。老人介護施設や保育園などの状況を踏まえ町の対策についてお聞かせください。

答 昨年度「芝山町人口ビジョン」を策定しました。町には3カ所の保育所があり、一時預かり保育や午後7時までの延長保育、さらに11月より土曜日の午後には延長保育を開始しました。また、小学生を対象にした学童クラブもあり保護者が働きながら子育てができるようになっていきます。そして高齢者の方への施設としては6カ所の介護施設があります。

感想 とても新鮮で、良い緊張感を味わうことができました。芝山町がもっともっと素敵な町になるといいと思いました。



ひらい ゆな 議員

問 職場体験学習を行い、働くことの意味と大切さを学びました。町で働きたいと思っっている生徒もたくさんいます。町の雇用状況を教えてください。

答 町内の3カ所の工業団地ですが製造業や空港貨物業などが操業しており現在約2,700人が働いています。町内にも多くの職場がありますので、中学生の皆さまにも将来は町内の会社に勤めたり、農業を受け継いで欲しい。

感想 私は中学生模擬議会に参加して、とても緊張しました。今回の貴重な経験を忘れずに生きたいです。

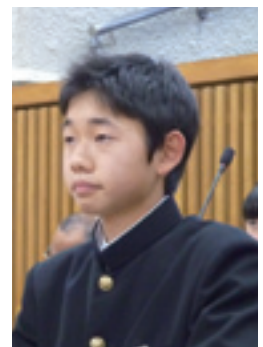


まつもと たいが 議員

問 大型の商業施設や娯楽施設、また図書館があると町が活性化すると思います。企業誘致の計画はありますか。

答 町には3カ所の工業団地があり成田空港に近いという立地条件もあるため、全ての工業団地が完売し、多くの企業が操業しています。また、芝山千代田駅前には数年後の完成を目指しホテルの建設計画も進んでいます。現在のところ新たに図書館を作る予定はありませんが、中央公民館や福祉センターの図書室をご利用していただきたい。

感想 私は質問をして、町長さんに丁寧な答弁していただけたことがとても感動しました。将来より良い町づくりに貢献していきたいと思っています。



やまむら たつや 議員

問 ふるさと納税を芝山町も行っています。実際にふるさと納税でどのような事業が実施されたか、実施計画ができていますか。

答 返礼品を伴うふるさと納税制度を今年の4月からはじめました。10月末現在3,871人の方から2,462万円の寄附をいただきました。この寄附金は、まず今年度は、基金という町の貯金に積み立て来年度から使用していく予定です。

私としては子育てに関連する事業や若い皆さまの健康や教育、芝山町がもっと便利になるように使っていきたい。

感想 遠いものだと思っていた政治や選挙を身近に感じる事ができ、芝山町について深く考えることができました。

模擬議会を終えて

生徒たちと話し合いを重ね、決めた質問に対して真剣に向き合ってもらい答えをいただくことが何より嬉しかったです。残念ながら当日体調不良で欠席した伊藤白虎君をはじめ、参加した生徒たちが協力し合って一生懸命とりくむ姿を見て、芝山町の未来は明るいと感じました。模擬議会に参加させていただき、ありがとうございました。

生徒会担当 教諭 宮下 泉



議員活動報告

成田シャトル



快晴の朝 待望の開通

はにわ祭



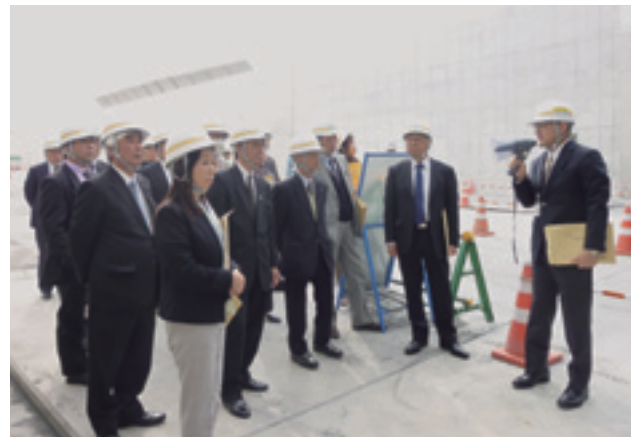
奄美の歌姫 友情出演

地下水サミット



宣言をする福島県古殿町長

芝山町・多古町議会連絡協議会



外環道高谷 JCT 工事現場

成人式



立派な大人に成長しました

出初式



充実した装備

主な動き

10月28日	議会運営委員会研修会	12月8日	中学生模擬議会
11月2日	議会運営委員会	13日	拡大空港対策委員会
8日	芝山町・多古町議会連協 視察研修(高谷JCT方面)	1月8日	成人式
10日	地下水サミット	10日	議会だより編集委員会
13日	第34回芝山はにわ祭	12日	議会運営委員会
14日	公有財産利活用推進委員会 ・全員協議会	13日	議会だより編集委員会
30日	議会運営委員会	15日	消防団出初式
12月1日	全員協議会	19日	議会だより編集委員会
5日~13日	第4回議会定例会	23日	公有財産利活用推進委員会 ・全員協議会
		24日	議会だより編集委員会

平成29年 第1回芝山町議会定例会のお知らせ

期日 **3月6日(月)~**
3月21日(火)(予定)

※日程等の詳細は議会事務局(TEL0479-77-3922)へ
又は芝山町ホームページ芝山町議会をご覧ください。
(<http://www.town.shibayama.lg.jp>)

※議会との意見交換を希望する団体を募集しています。

編
集
後
記

平成二十八年の第一一一号より新たな五名のメンバーでスタートをしまして、はや一年が経ちました。

昨年は、ひこうきの丘のオープンや、ふるさと納税のスタート、また成田シャトルの路線開通など、広く外へ向けて芝山町を知ってもらったための良い施策が次々と実現しました。これらは町の活性化につながるものと大いに期待が持てます。

またその一方では成田空港の更なる機能強化策が提示されました。この空港の問題は他の諸問題と比べてけた違いに大きな影響を多方面に、また長時間にわたって及ぼすこととなります。議会としましては、それぞれ立場の異なる町民の皆さんとの十分な話し合いを積み重ねながら、より良い町の将来に結び付くような道を探っていかねばならないと思っております。

議会だよりについても御意見や御要望があればいつでもお聞かせ下さい。

本年も宜しくお願いたします。

編集委員一同